

令和3年5月31日

令和2年度下半期

下水道事業会計 業務の状況

下水道課

目 次

1	事業の概要	1
2	経理の状況	3
	(1) 予算執行状況	3
	(2) 損益計算書	4
	(3) 貸借対照表	6
	(4) 企業債残高	8
	(5) 一時借入金残高	8
3	令和3年度予算の概要	9
4	経営方針	10

※各表において、四捨五入等の関係上、合計と内訳が一致しない場合があります。

1 事業の概要

(令和3年3月31日現在)

	令和2年度 下半期	平成31年度 下半期	前年度比較	
			増減	比率(%)
管渠延長 (km)	97	95	2	102.1%
終末処理場数 (カ所)	4	4	0	100.0%
ポンプ場数 (カ所)	2	2	0	100.0%
排水区域面積 (ha)	381	372	9	102.4%
処理区域面積 (ha)	381	372	9	102.4%
処理水量 (m ³)	1,246,978	1,214,466	32,512	102.7%
有収水量 (m ³)	815,688	699,803	115,885	116.6%

主な建設改良工事等は、次のとおり。

工事等の名称	金額(千円)	工期
第5-1号汚水幹線建設工事	70,941	R2. 4. 27~R2. 12. 11
港地区156-2号線外(管更生)改築工事	100,452	R2. 4. 27~R2. 9. 25
出作地区473号線外污水管布設工事	25,373	R2. 6. 15~R2. 11. 20
港地区158号線外(管更生)改築工事	45,870	R2. 8. 11~R2. 12. 11
坂本地区131号線污水管布設工事	16,910	R2. 8. 11~R3. 3. 19
第1号汚水幹線217-2号線外(管更生)改築工事	41,923	R2. 8. 11~R2. 12. 25
黒渕地区209A号線污水管布設工事	7,128	R2. 9. 23~R3. 1. 29
下出地区479号線污水管布設工事	11,437	R2. 9. 23~R3. 1. 29
港地区158号線外(小口径推進)建設工事	50,512	R2. 10. 9~R3竣工予定
天神地区78号線污水管布設工事	8,778	R2. 10. 9~R3. 2. 26
村黒地区11号線外污水管布設工事	5,959	R2. 10. 9~R3. 1. 29
公共下水道観音寺市下水浄化センターの建設工事委託に関する協定	115,870	R1. 12. 25~R3. 2. 26
スカム分離機更新工事	9,240	R2. 7. 10~R3. 3. 31
下水浄化センター2号場内排水ポンプ更新工事	6,930	R2. 7. 10~R3. 2. 26
第2ポンプ場3号自動除塵機更新工事	13,750	R2. 7. 10~R3. 1. 29
公共下水道観音寺第2ポンプ場の建設工事委託に関する協定	101,000	R2. 9. 25~R3竣工予定

2 経理の状況

(1) 予算執行状況

(令和3年3月31日現在)

予 算 科 目		予算額 (千円)	執行額 (千円)	執行率 (%)
収益的 収支	下水道事業収益	1,272,416	1,225,811	96.3%
	営業収益	678,988	601,588	88.6%
	営業外収益	593,428	612,776	103.3%
	特別利益	0	11,447	—
	下水道事業費用	1,265,546	1,249,251	98.7%
	営業費用	1,142,057	1,141,418	99.9%
	営業外費用	101,551	97,183	95.7%
	特別損失	16,438	10,650	64.8%
予備費	5,500	0	0.0%	
資本的 収支	資本的収入	1,131,309	887,867	78.5%
	企業債	617,000	489,200	79.3%
	国・県補助金	453,650	320,075	70.6%
	工事負担金	157	0	0.0%
	他会計出資金	60,502	78,592	129.9%
	資本的支出	1,601,186	1,327,308	82.9%
	建設改良費	1,004,031	735,655	73.3%
	固定資産購入費	968	968	100.0%
	企業債償還金	587,779	587,777	100.0%
	その他資本的支出	2,908	2,908	100.0%
	予備費	5,500	0	0.0%

(2) 損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日)

(単位:千円)

1. 営業収益			
(1) 下水道使用料	273,185		
(2) 受託工事収益	0		
(3) 国・県補助金	6,989		
(4) 他会計補助金	0		
(5) 他会計負担金	293,957		
(6) その他営業収益	229	574,360	
2. 営業費用			
(1) 管渠費	27,353		
(2) 処理場費	190,675		
(3) ポンプ場費	37,994		
(4) 総係費	59,997		
(5) 減価償却費	716,064		
(6) 資産減耗費	85,548		
(7) その他営業費用	0	1,117,630	
営業利益			△ 543,271
3. 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	0		
(2) 国・県補助金	0		
(3) 他会計補助金	0		
(4) 他会計負担金	252,451		
(5) 消費税及び地方消費税還付金	0		
(6) 長期前受金戻入	342,818		
(7) 雑収益	268	595,538	
4. 営業外費用			
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	97,183		
(2) 雑支出	17,179	114,362	481,176
経常利益			△ 62,095

5. 特別利益

(1) 固定資産売却益	0	
(2) 過年度損益修正益	0	
(3) その他特別利益	11,447	11,447

6. 特別損失

(1) 固定資産売却損	0		
(2) 減損損失	0		
(3) 災害による損失	0		
(4) 過年度損益修正損	7		
(5) その他特別損失	10,642	10,650	797

当年度純利益 (△の場合は純損失)	△ 61,298
当年度未処分利益剰余金 (△の場合は未処理欠損金)	△ 61,298

(3) 貸借対照表

(令和3年3月31日現在)

(単位:千円)

		資産の部		
1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地			524,858	
ロ 建物	782,018			
減価償却累計額	<u>△ 34,195</u>		747,823	
ハ 構築物	11,710,694			
減価償却累計額	<u>△ 462,088</u>		11,248,606	
ニ 機械及び装置	2,602,119			
減価償却累計額	<u>△ 217,533</u>		2,384,586	
ホ 車両運搬具	3,990			
減価償却累計額	<u>△ 1,098</u>		2,892	
ヘ 工具・器具及び備品	5,738			
減価償却累計額	<u>△ 1,150</u>		4,588	
ト 建設仮勘定			259,265	
有形固定資産合計			<u>15,172,618</u>	
(2) 投資その他資産				
イ その他投資			2,953	
投資その他資産合計			<u>2,953</u>	
固定資産合計				<u>15,175,571</u>
2. 流動資産				
(1) 現金預金			150,227	
(2) 未収金			108,395	
(3) 貸倒引当金			△ 236	
(4) 前払費用			0	
(5) 前払金			0	
(6) その他流動資産			0	
流動資産合計			<u>258,386</u>	
資産合計				<u><u>15,433,957</u></u>

(4) 企業債残高

(単位：千円)

令和2年4月1日現在 企業債残高	起債額	償還額	令和3年3月31日現在 企業債残高
7,270,351	489,200	587,777	7,171,774

(5) 一時借入金残高

(単位：千円)

予算で定めた限度額	令和3年3月31日現在 一時借入金残高
1,000,000	0

3 令和3年度予算の概要

(単位：千円)

区分	収 入		支 出	
	科 目	予 定 額	科 目	予 定 額
収益的 収支	下水道事業収益	1,188,859	下水道事業費用	1,256,512
	営業収益	623,255	営業費用	1,092,433
	営業外収益	565,604	営業外費用	92,770
	特別利益	0	特別損失	65,809
			予備費	5,500
資本的 収支	資本的収入	602,414	資本的支出	1,039,175
	企業債	346,300	建設改良費	421,812
	国・県補助金	174,576	固定資産購入費	0
	他会計補助金	0	貸付金	0
	他会計負担金	0	企業債償還金	610,363
	工事負担金	157	他会計借入金償還金	0
	固定資産売却代金	0	返還金	0
	貸付金返還金	0	その他資本的支出	0
	他会計借入金	0	予備費	7,000
	他会計出資金	81,381		
	その他資本的収入	0		

4 経営方針

下水道事業経営戦略

3 経営の基本方針

公共下水道

基本方針

生活に不可欠な下水道施設の健全な維持を行うため、施設の計画的な維持管理と整備を推進します。

取組

(1) 公共下水道施設の計画的な整備及び水洗化の促進

計画区域内の整備については、「かがわの下水道整備10年概成プロジェクト」に基づき整備します。また、未水洗化家庭については、個別訪問及びPR活動を行うなど、今後も活動を継続し水洗化率向上に努めます。

(2) 管きよの老朽化対策

管きよの耐用年数は50年となっていますが、本市で最も古い管きよは40年以上経過しています。そこで、管きよの延命化と、その延命化や維持管理に要する費用の平準化を図ることを目的として、「下水道ストックマネジメント計画*7」に基づき、国の支援制度を活用しながら、継続的に管きよの老朽化対策を進めます。

*8水道ストックマネジメント計画

持続可能な事業の実施を図るため、明確な目標を定め、施設の状況を客観的に把握、評価し、中長期的な施設の状態を予測しながら、施設を計画的かつ効率的に管理することを指す。

(3) 処理場の老朽化対策

下水浄化センターについては、供用開始後41年経過し老朽化が顕著であります。そこで、「下水道ストックマネジメント計画」に基づき計画的に改築・更新を行います。改築・更新については、国の支援制度を活用しながら、事業の効率化や費用の平準化を行います。

(4) 下水道財政の健全化

公共下水道事業の債権管理の強化と令和2年度からの企業会計移行による、よりきめ細やかな経営分析を基に公共下水道事業を進めていくための下水道財政経営基盤強化を図ります。

(5) 広域的な汚水処理計画の策定と実施

香川県主導の香川県汚水処理事業効率化協議会に参画し、汚水処理の事業運営の効率化に努めます。

農業集落排水

基本方針

農村地域から排出される、し尿や生活排水を処理し、健全な水循環と水質保全を目的とし施設の適時適切な維持管理を推進します。将来の施設更新時においては、施設統廃合等を含め検討を行います。

取組

(1) 処理場の維持管理

田野々地区が供用開始後17年、本村地区は供用開始後21年、院内地区については供用開始後28年を経過し、設備改修費が年々増加傾向にあり、維持管理費の大部分は処理場にかかる設備改修費となっています。今後、維持管理における業務委託については可能な限り効率的・効果的なものとし、設備改修工事については、長寿命化が見込まれる工法や手法を実施していきます。

(2) 収益の向上

維持管理費の縮小や、料金改定の見直しを検討し、経費回収率の向上に努めます。

(3) 効率化・健全化への取り組み

保守点検等の業務委託について、点検項目や内容(点検回数等)について、更なる精査を行います。また、設備改修工事については、長寿命化による改修を基本とします。

公共下水道への接続については、距離及び地形的に難しく、整備費を考慮し下水道への接続は推進しないこととしますが、施設の統廃合については、処理区の統合や観音寺市生活排水処理構想の農業集落排水処理区域を廃止し、合併浄化槽による汚水処理区域として見直しを行うなど抜本的な改革を検討します。

下水道事業経営戦略の詳細については、観音寺市ホームページにてご確認ください。

<https://www.cith.kanonji.kagawa.jp/soshiki/26/10608.html>